

## 医療機関群の設定について（４）

### 医師密度と患者重症度等についての追加集計結果

既存のデータベースに基づき、以下の集計を行った。

- ① 診療密度（１日当たり包括範囲出来高点数）と診療報酬算定区分の相関係数（診療密度に影響している診療報酬区分を評価）  
平成 22 年改定に使用したデータで診療密度（１日当たり包括範囲出来高点数）と各指標の相関係数（Spearman の相関係数）を計算した。

- ② 外保連試案（第 7 版）手術難易度及び医師密度の関係  
各医療機関の手術件数を、外保連試案（第 7 版）の手術難易度別に定められた「技術度指数（下記）」で補正し、外保連手術指数とした。当該指数と医師密度の関係を集計した。

手術難易度	A	B	C	D	E
技術度指数	1	3	5.5	8	12

- ③ 同一 DPC の患者に係る重症度の違いと診療密度の関係  
以下の 4 傷病について集計した。

- i)~iii) 「010020 くも膜下出血、破裂脳動脈瘤」の手術・処置等 2 あり（中心静脈注射、人工腎臓、人工呼吸の少なくとも一つを実施）の 3 つの DPC において、実施した処置等の種類を重症度の指標とした集計  
iv) 「040080 肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎」における、血液ガスの有無を重症度の指標とした集計

< 医師数調査結果における各類型の施設数について >

大学病院本院	79
臨床研修指定病院 (基幹型)	765
臨床研修指定病院 (協力型)	169
上記以外	344
計	1357

医師密度 (免許取得後5年目まで)	0	0.05未満 (0を除く)	0.05～ 0.10未満	0.10～ 0.15未満	0.15以上
施設数	203	719	285	82	68

医師密度 (全医師)	0.05未満	0.05～ 0.10未満	0.10～ 0.15未満	0.15～ 0.20未満	0.20～ 0.25未満	0.25～ 0.30未満	0.30以上
施設数	6	116	393	345	215	122	160

① 診療密度（1日当たり包括範囲出来高点数）と各変数の相関係数

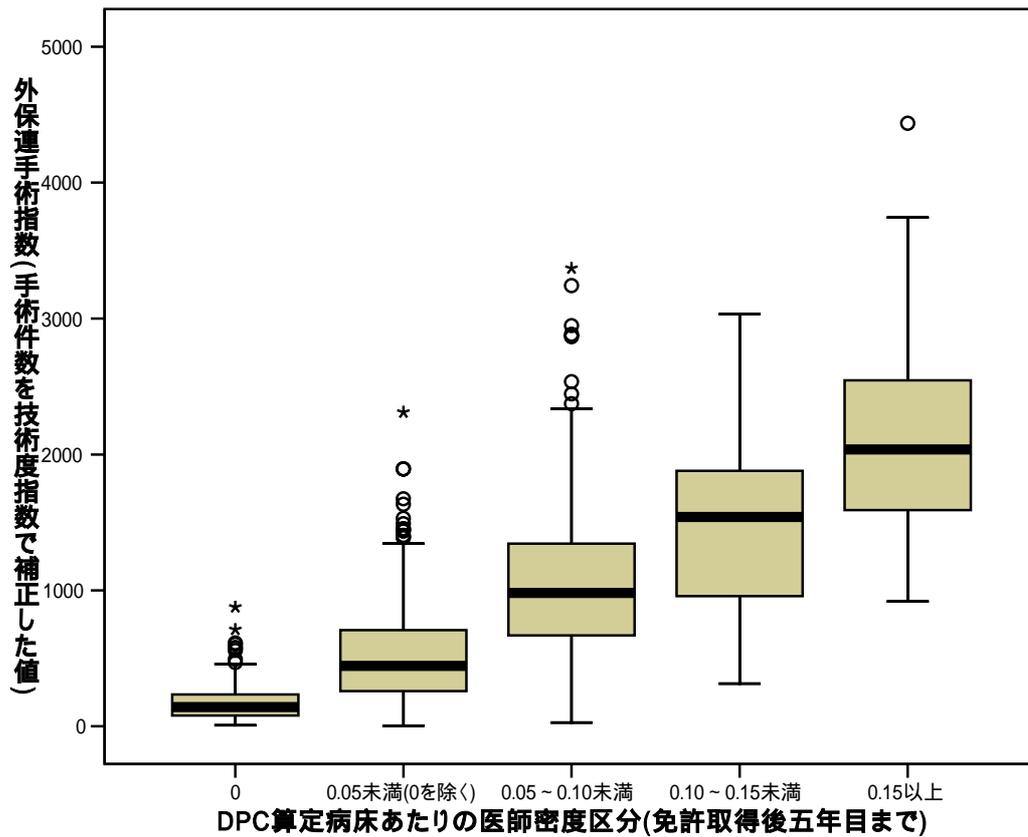
平成22年12月16日DPC評価分科会D-4（松田委員提出資料、調整係数と各変数の相関係数を表示した資料）と同様に、平成22年改定に使用したデータで診療密度（1日当たり包括範囲出来高点数）と各指標の相関係数（Spearman）を計算した。

	相関係数	有意確率 (両側)	N
複雑性指数	0.36	<0.001	1,357
効率性指数	0.27	<0.001	1,357
カバー率	0.49	<0.001	1,357
包括点数	0.54	<0.001	1,357
入院基本料	0.48	<0.001	1,357
検査・病理	0.61	<0.001	1,357
画像診断	0.63	<0.001	1,357
投薬	0.55	<0.001	1,357
注射	0.65	<0.001	1,357
処置	0.56	<0.001	1,357
その他薬剤	0.18	<0.001	1,357
DPC算定病床あたり医師数 (免許取得後二年目まで)	0.44	<0.001	1,357
DPC算定病床あたり医師数 (免許取得後五年目まで)	0.48	<0.001	1,357
DPC算定病床あたり医師数 (全医師数)	0.42	<0.001	1,357

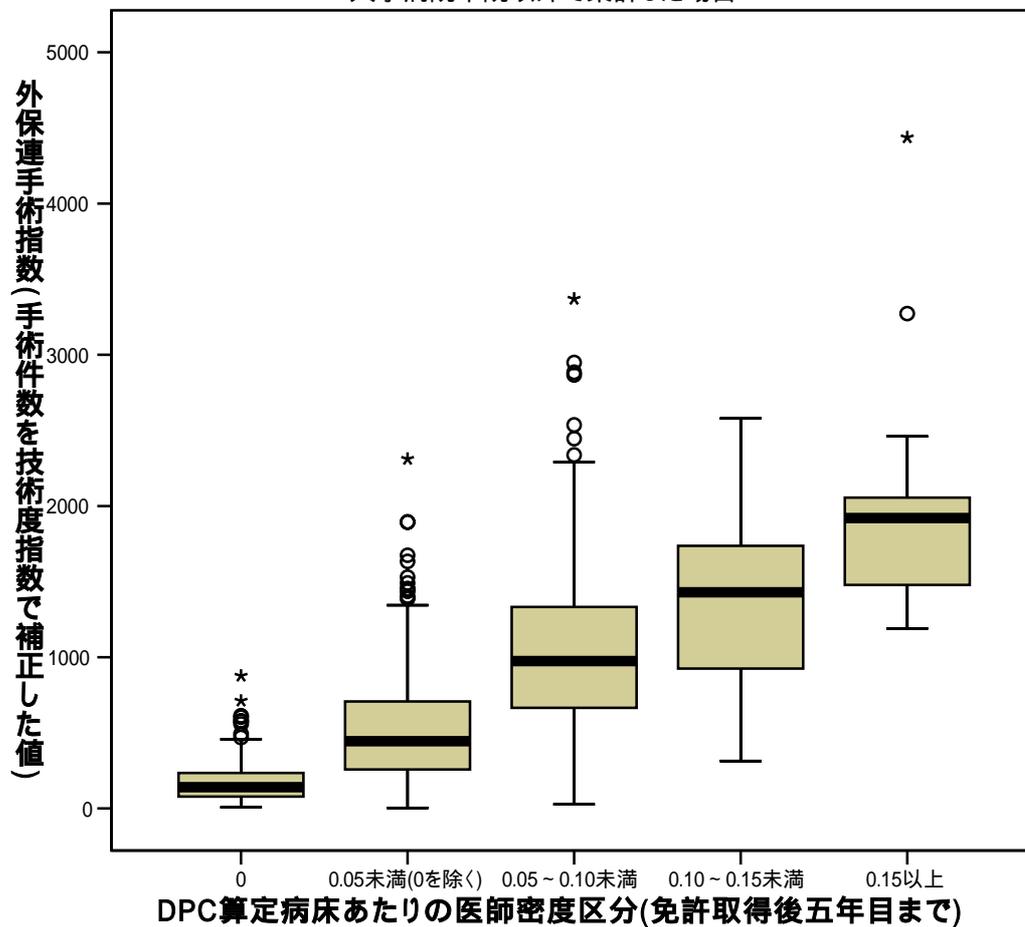
# 外保連試案(第7版)手術難易度及び医師密度の関係

## 1) 外保連手術指数と医師密度(免許取得後5年目まで)

大学病院本院を含めて集計した場合

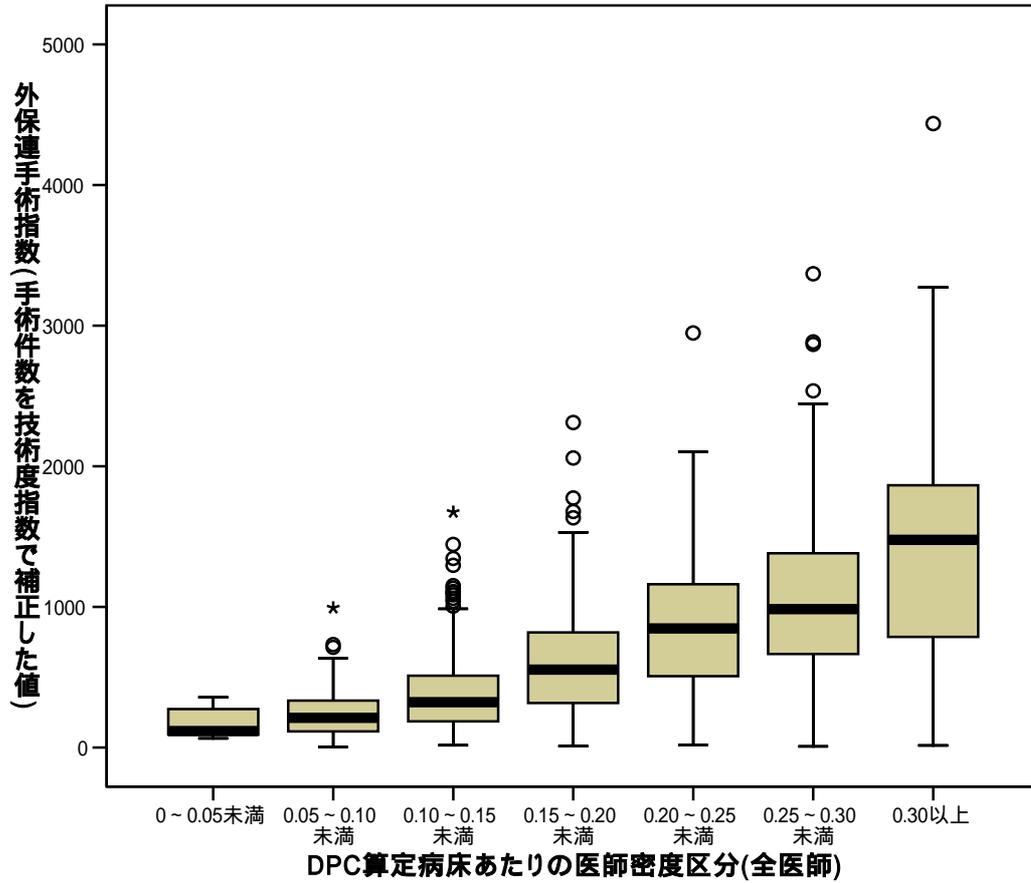


大学病院本院以外で集計した場合

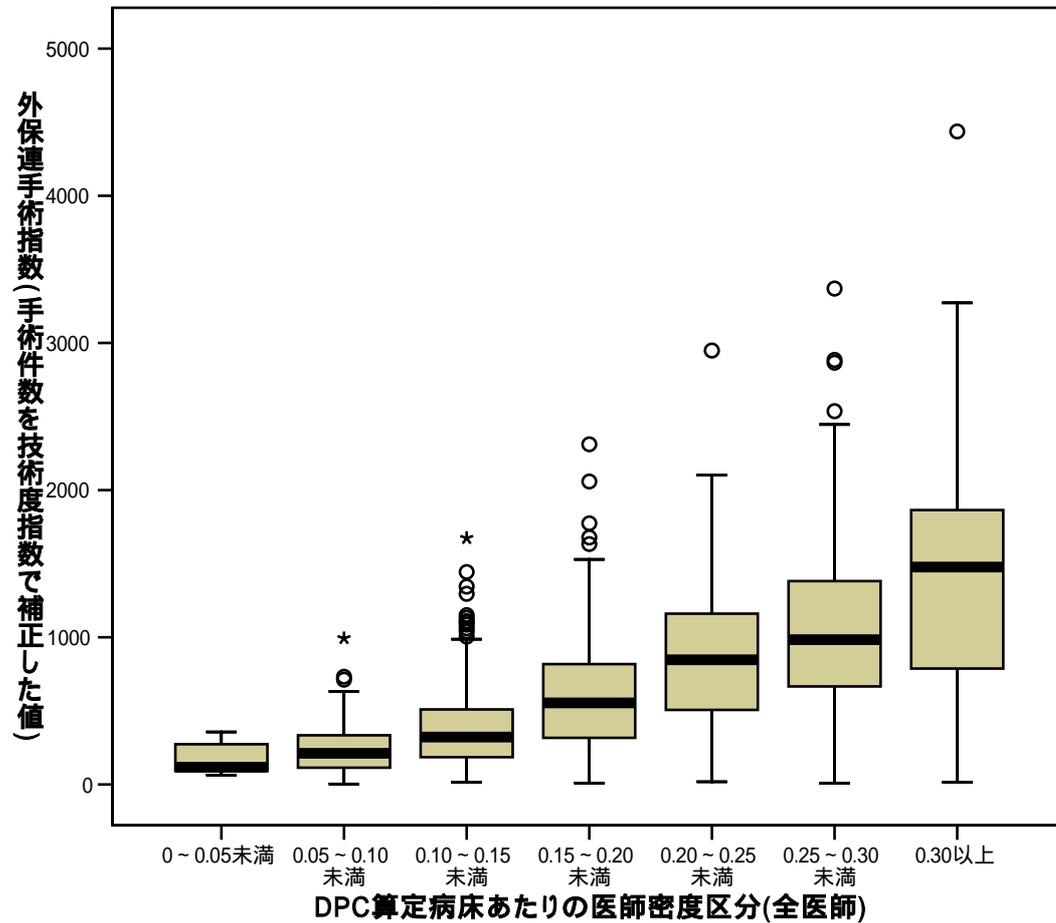


2) 外保連手術指数と医師密度(全医師)

大学病院本院を含めて集計した場合

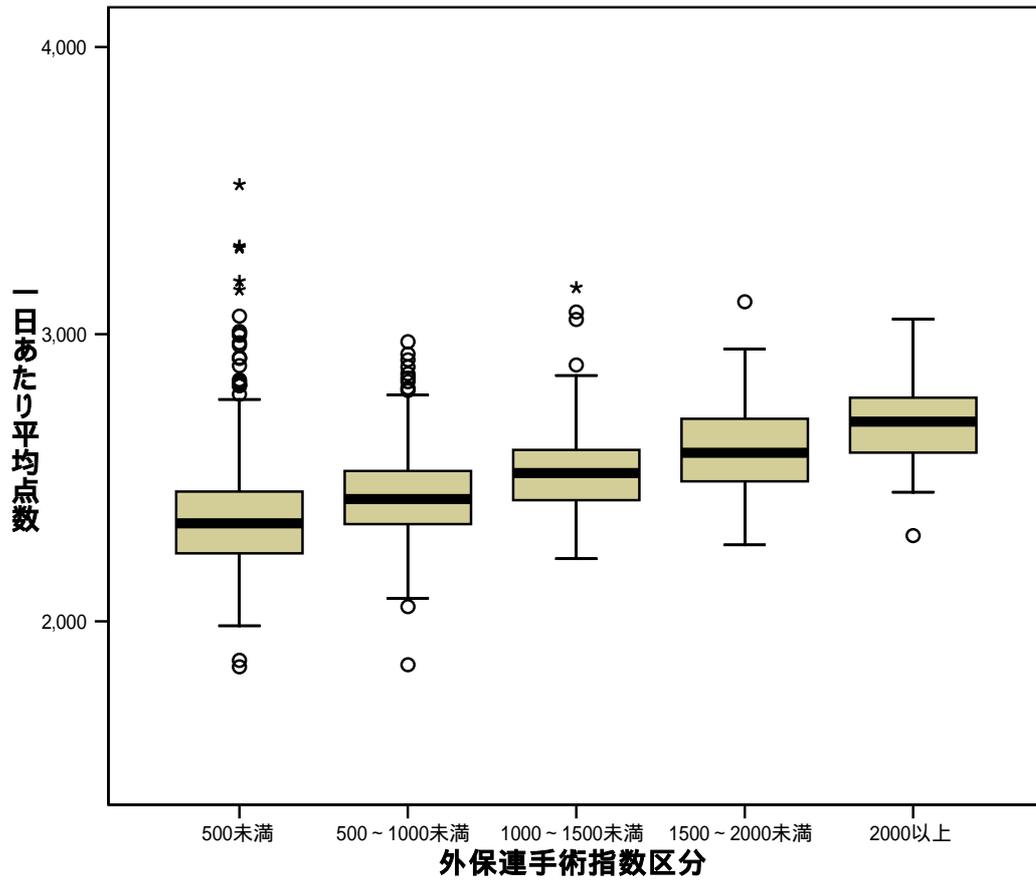


大学病院本院以外で集計した場合

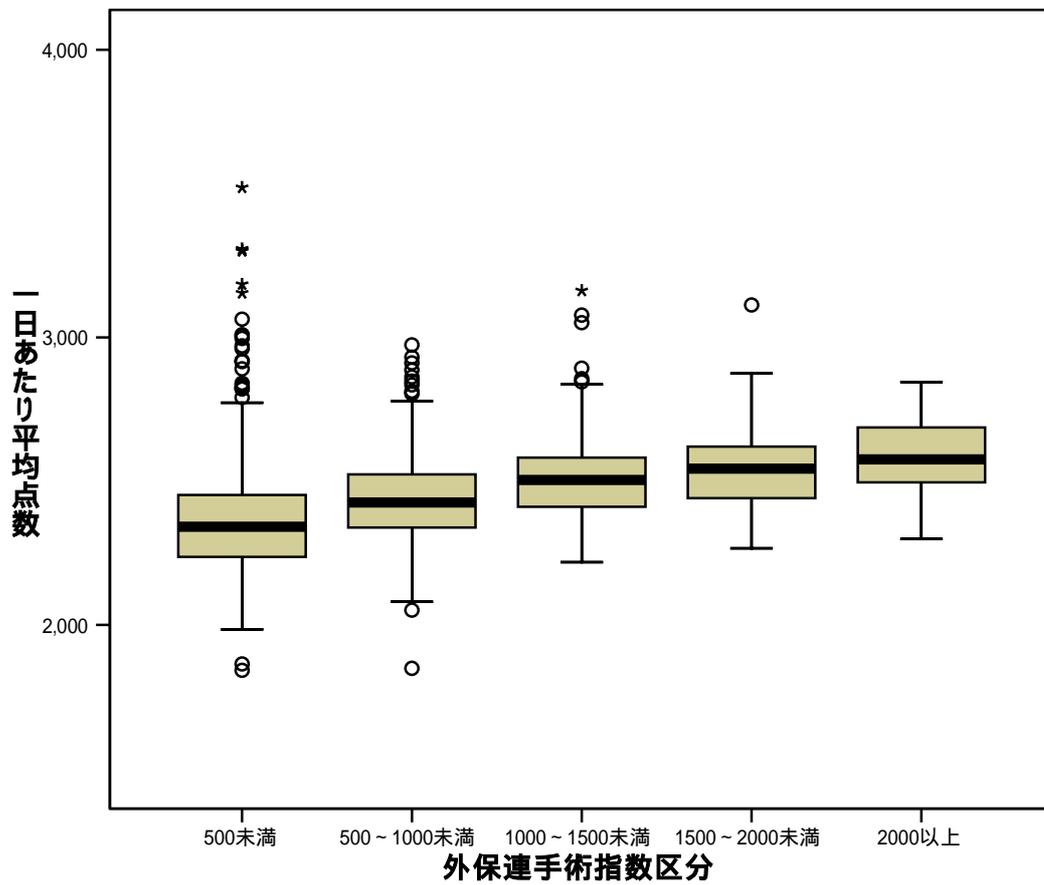


3) 外保連手術指数と診療密度(1日当たり包括範囲出来高点数)

大学病院本院を含めて集計した場合



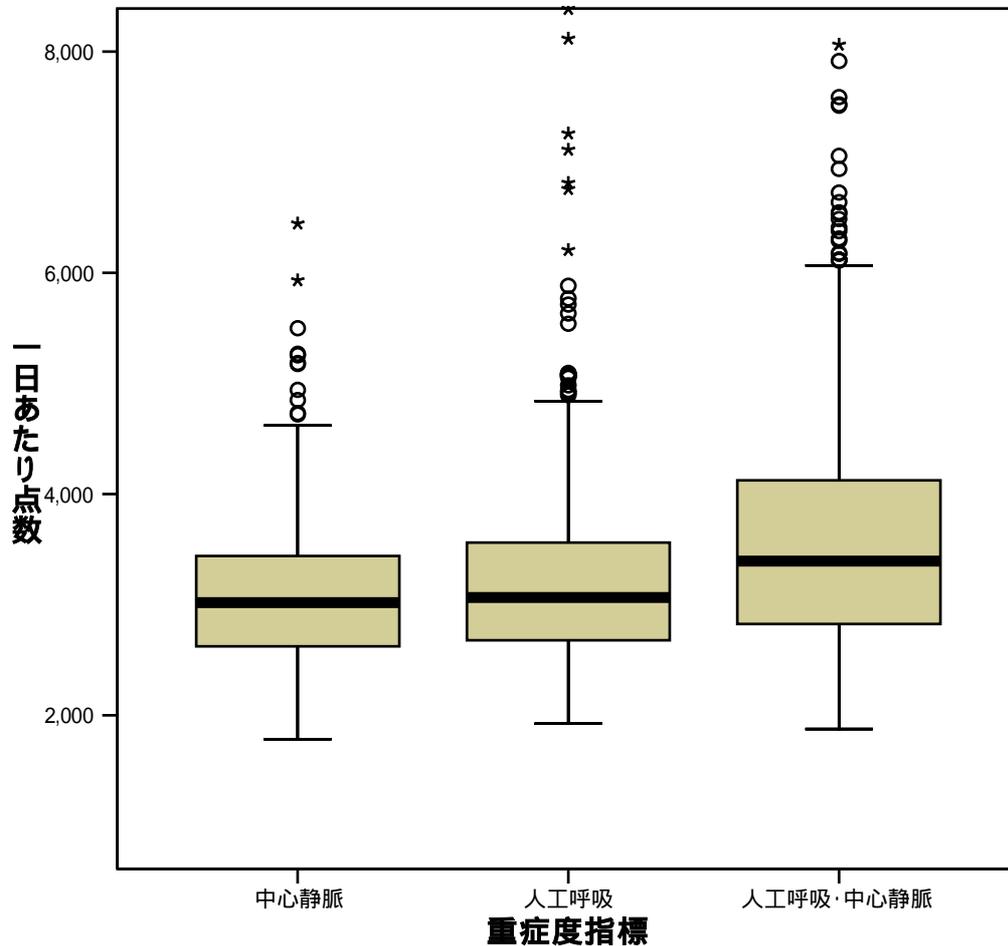
大学病院本院以外で集計した場合



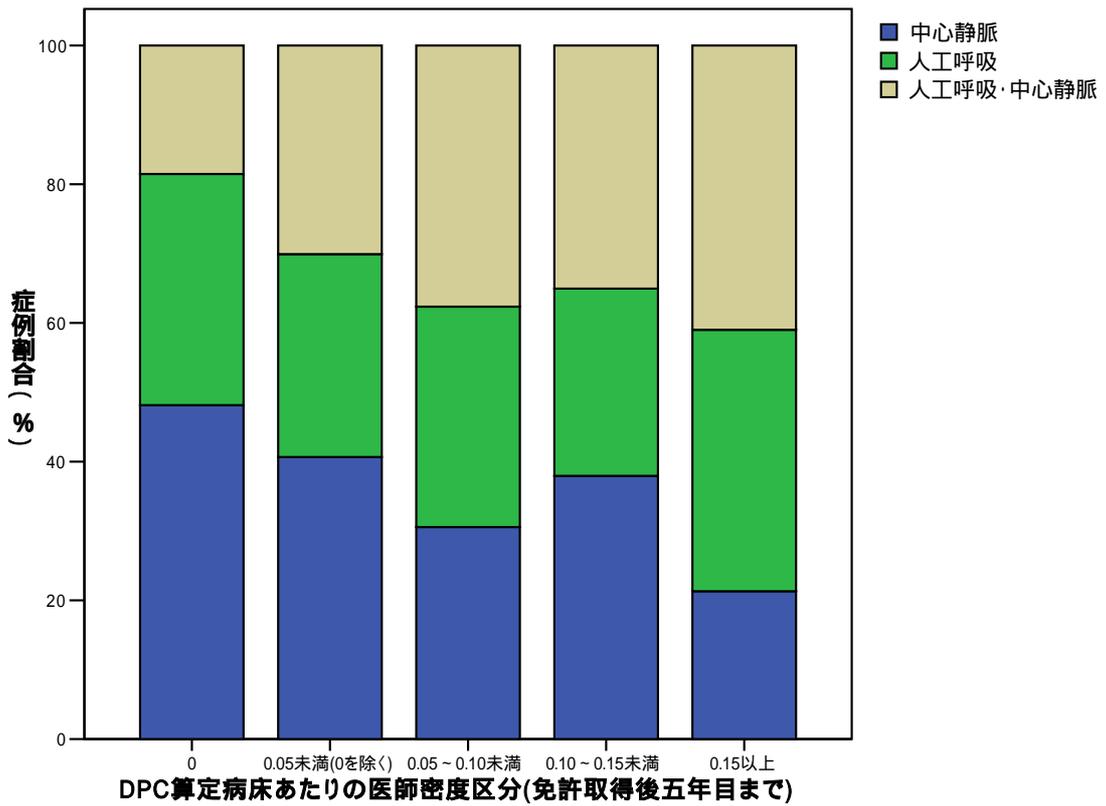
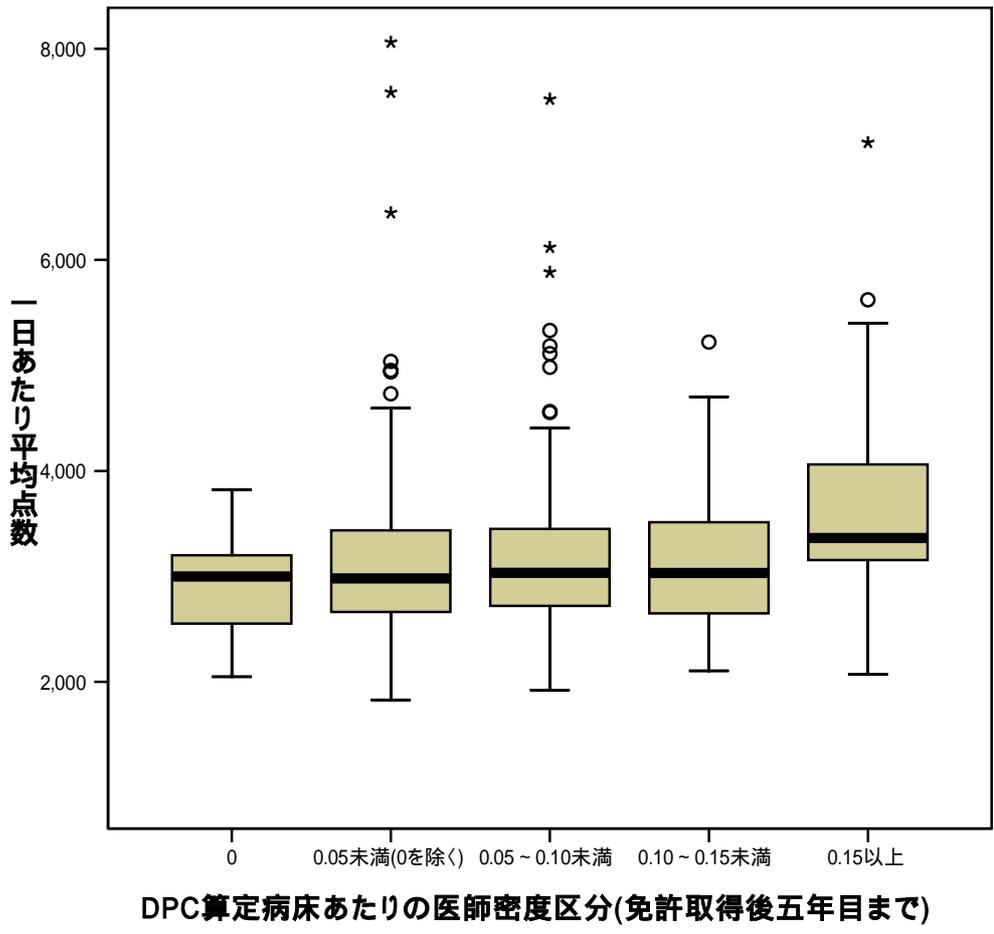
## 同一DPCの患者に係る重症度の違いと診療密度の関係

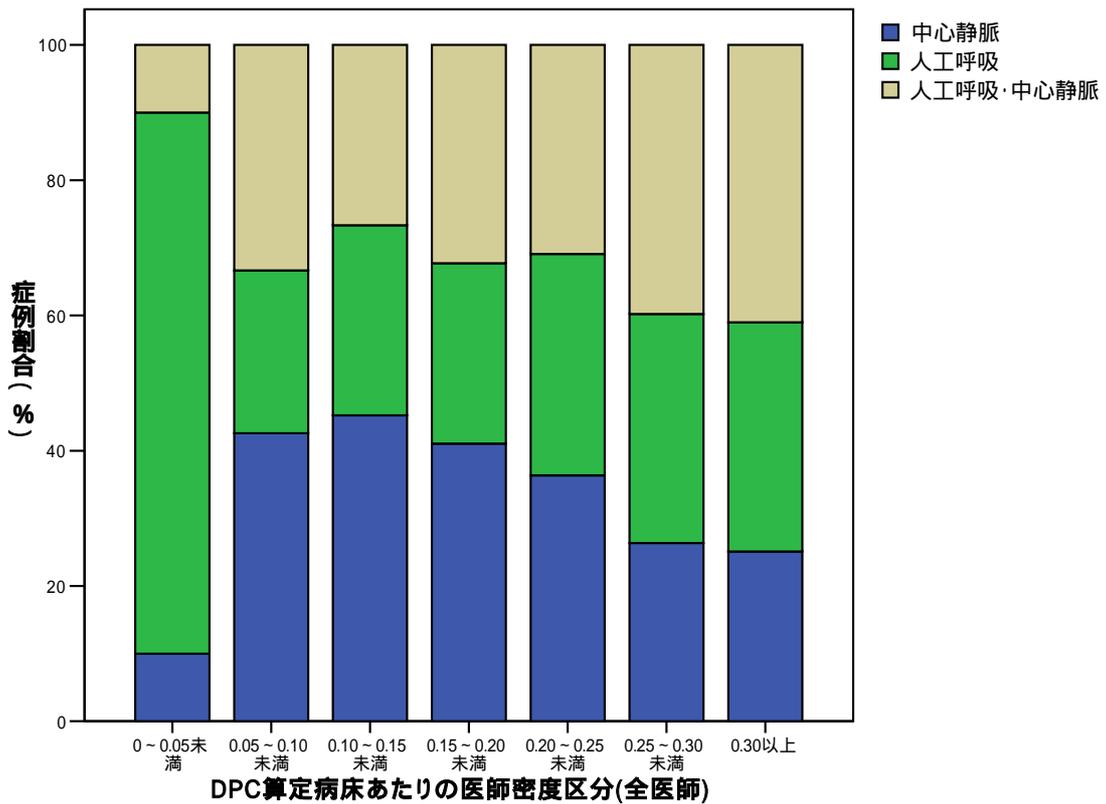
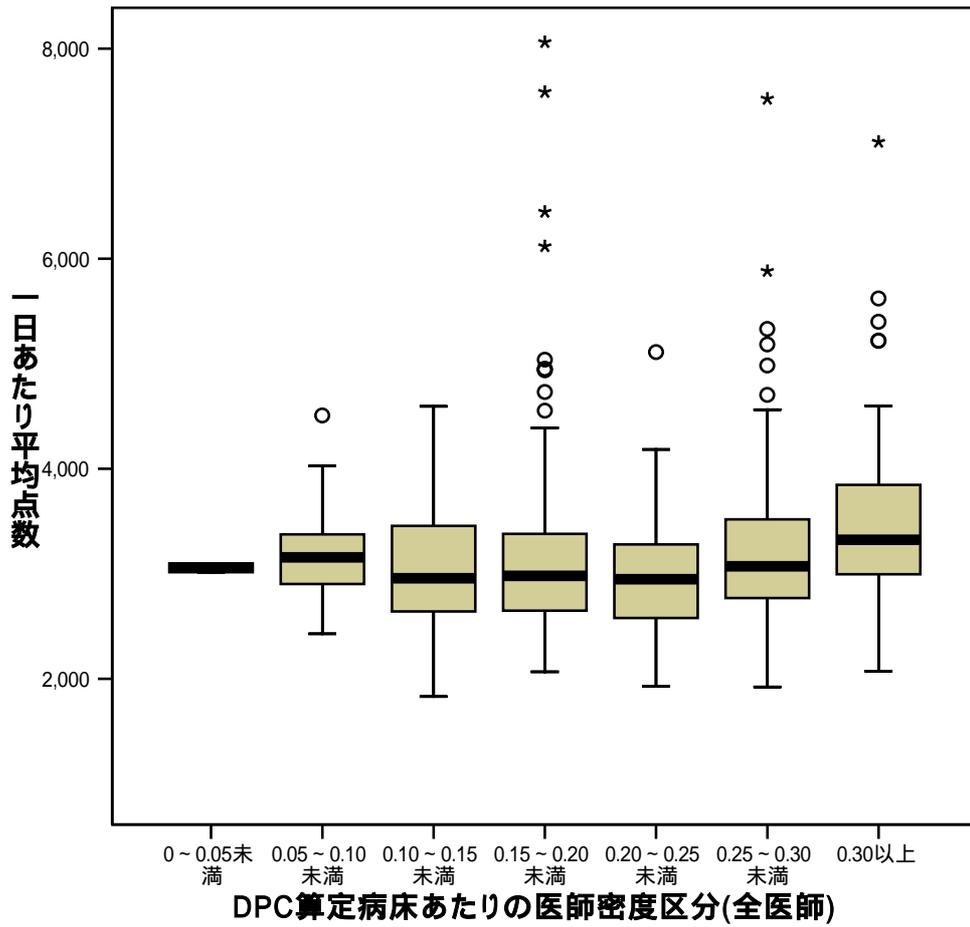
) 010020x001x1xx

くも膜下出血、破裂脳動脈瘤(JCS30未満) 脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)等 手術・処置等2 あり



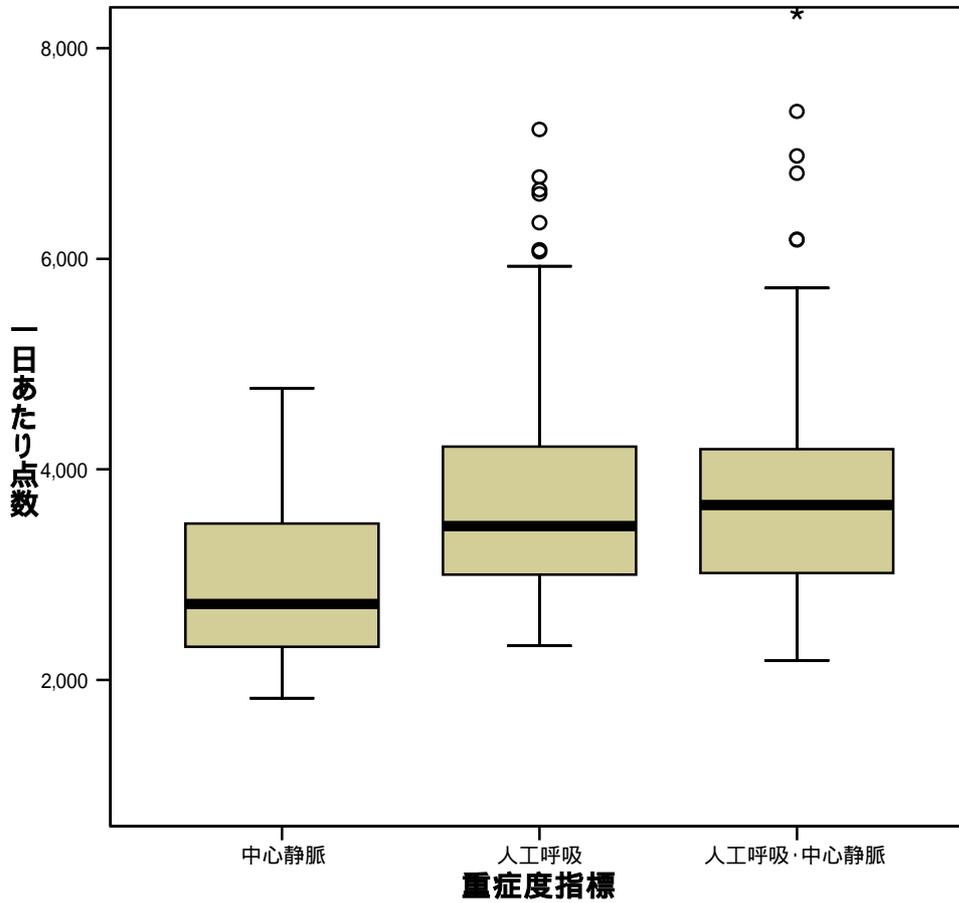
	中心静脈	人工呼吸	人工呼吸・中心静脈	計
症例数	425	372	407	1,204
比率	35.3%	30.9%	33.8%	100%



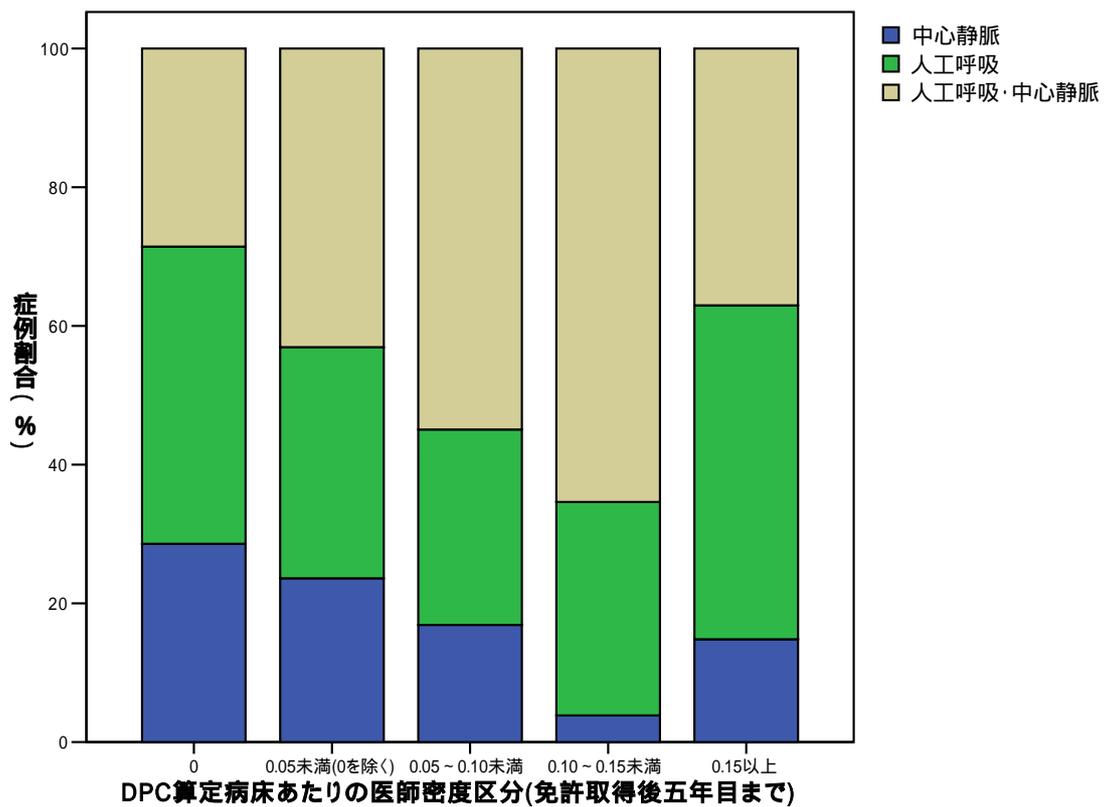
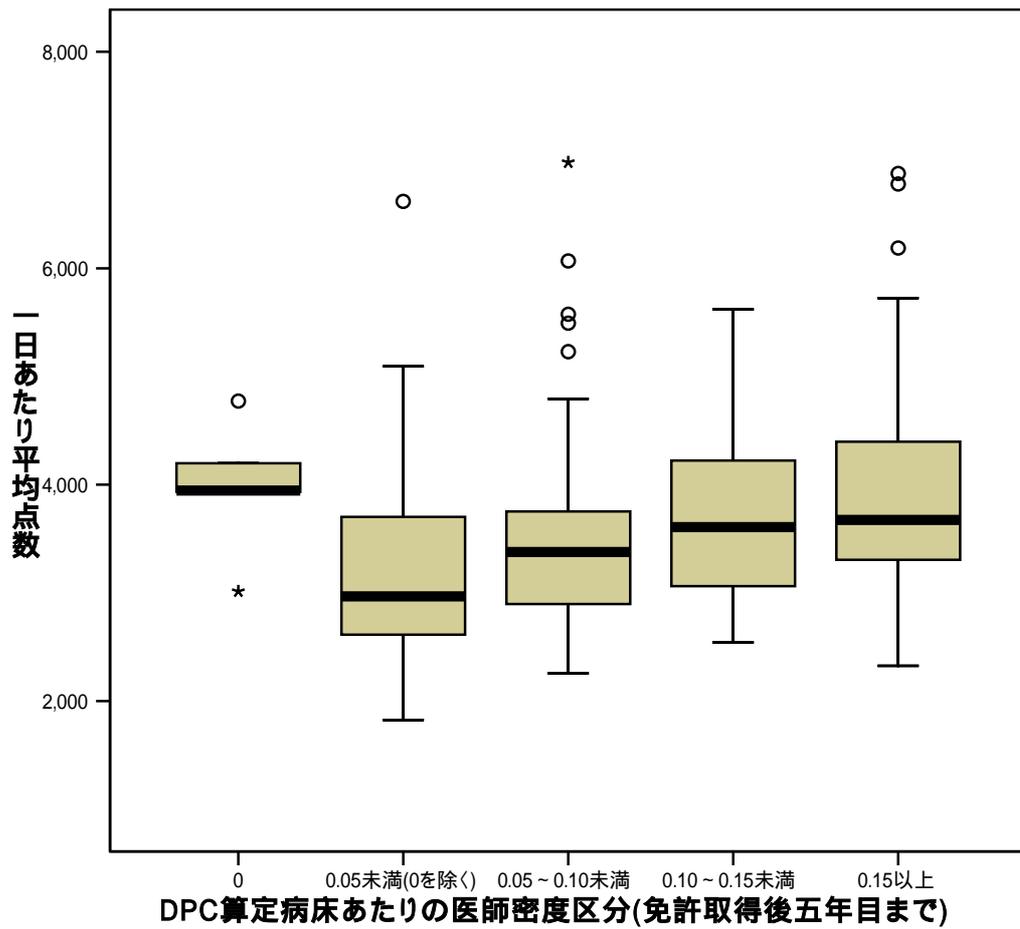


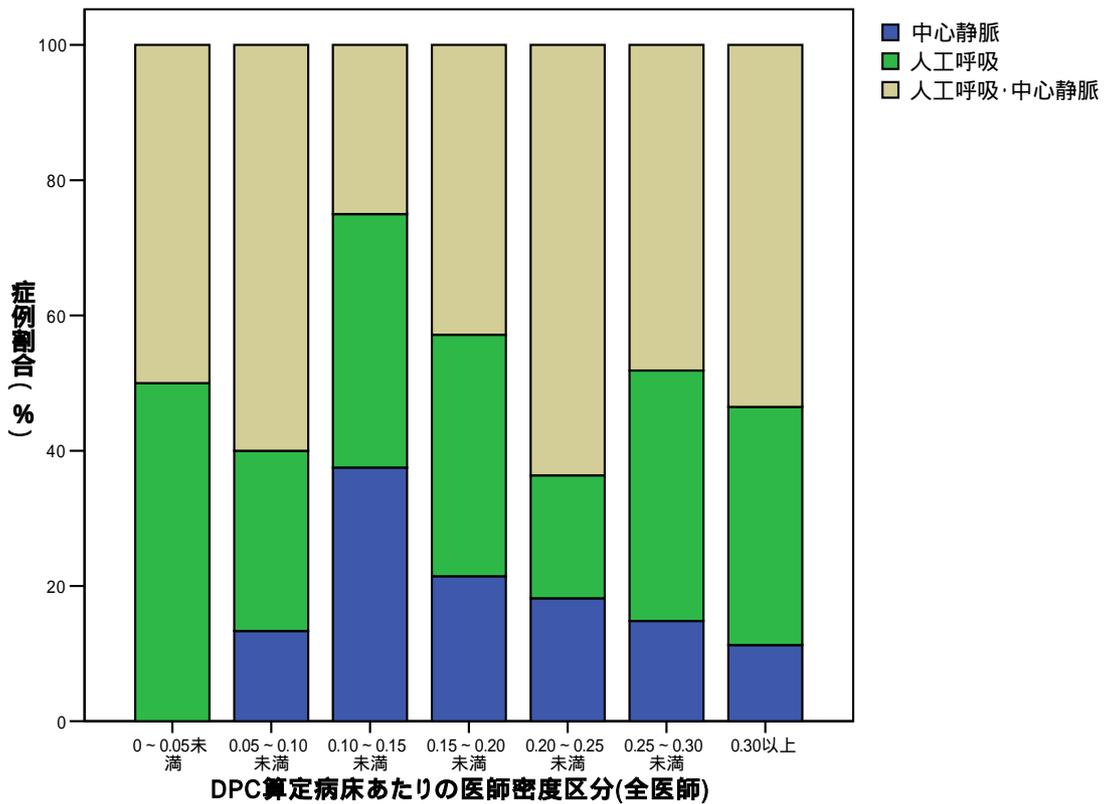
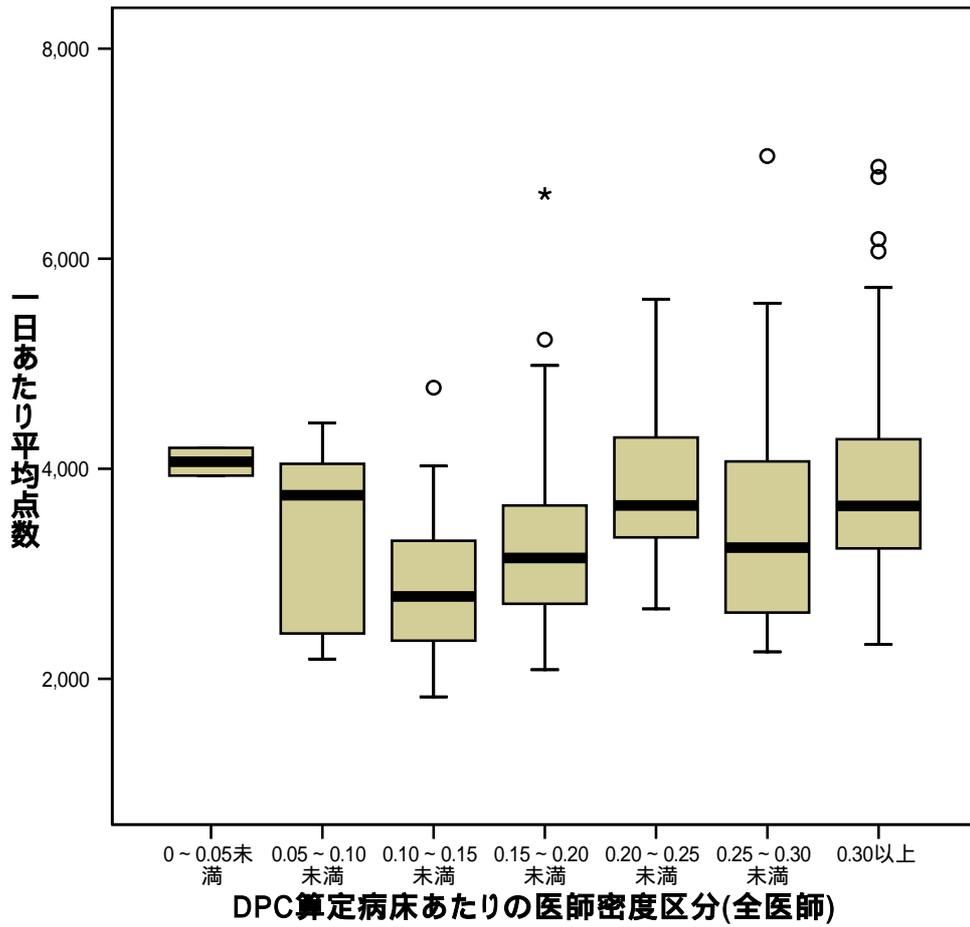
) 010020x002x1xx

くも膜下出血、破裂脳動脈瘤(JCS30未満) 穿頭脳室ドレナージ術等 手術・処置等  
2 あり



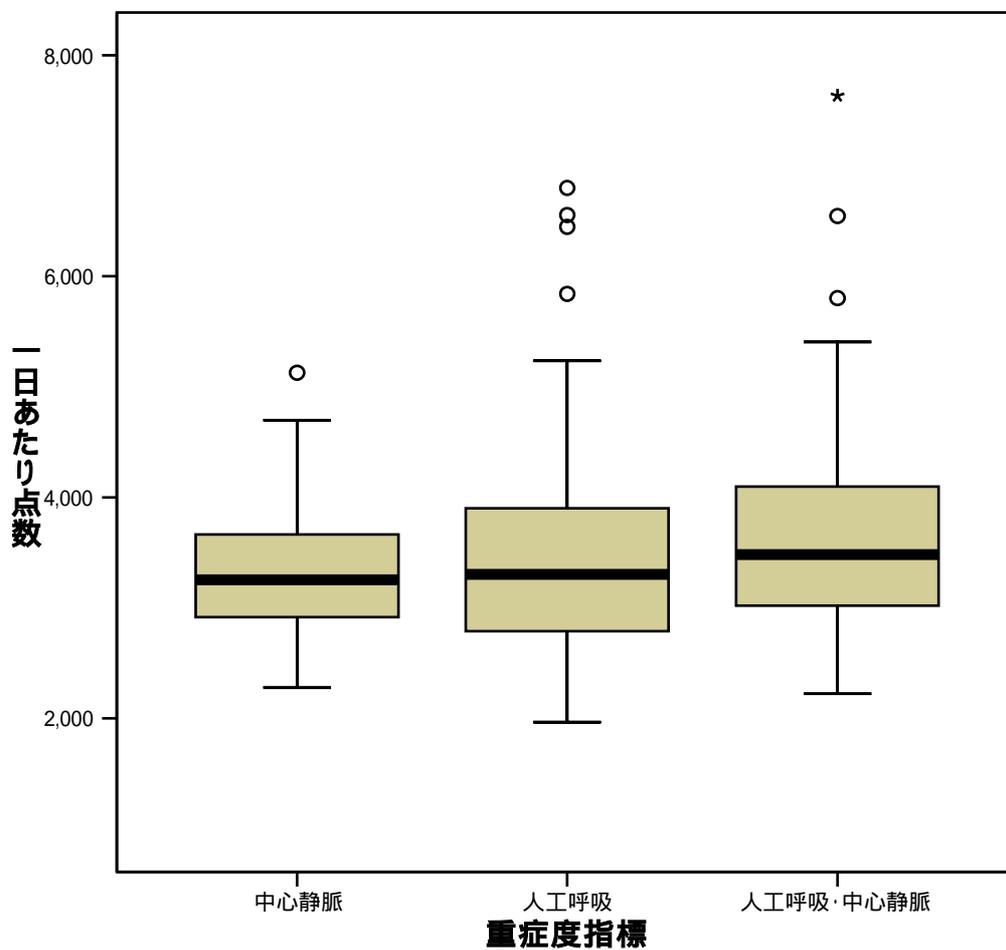
	中心静脈	人工呼吸	人工呼吸・ 中心静脈	計
症例数	36	68	99	203
比率	17.7%	33.5%	48.8%	100%



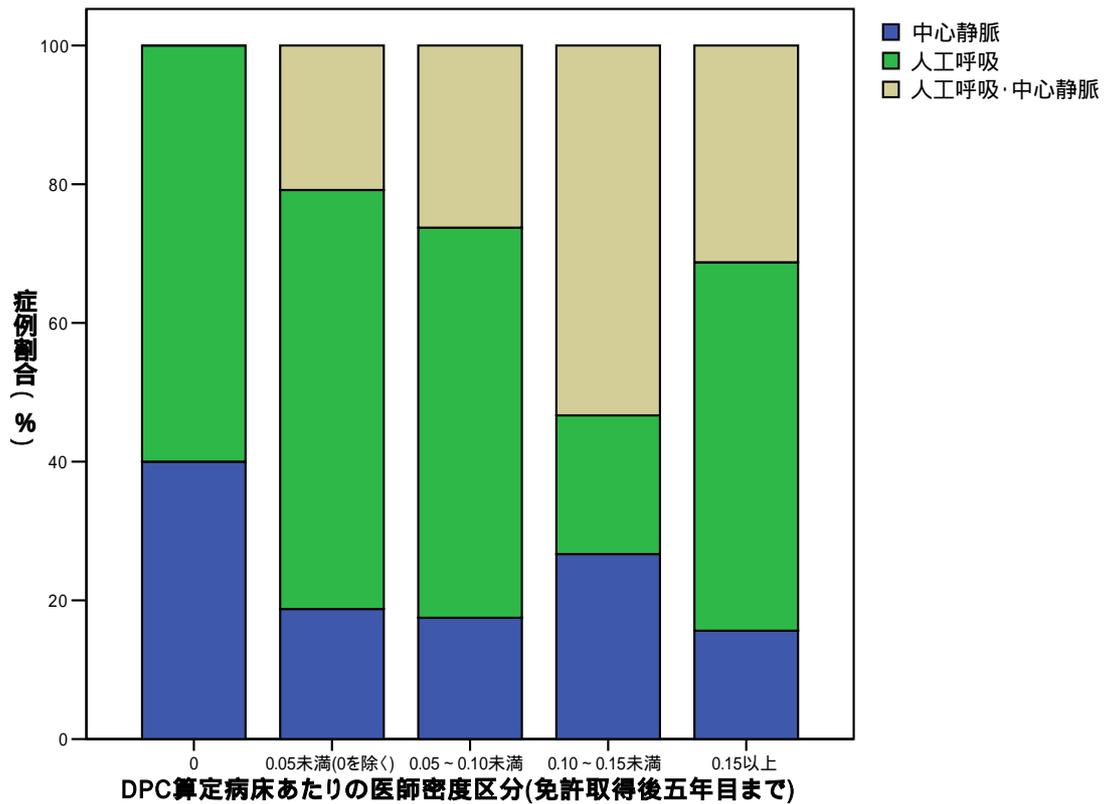
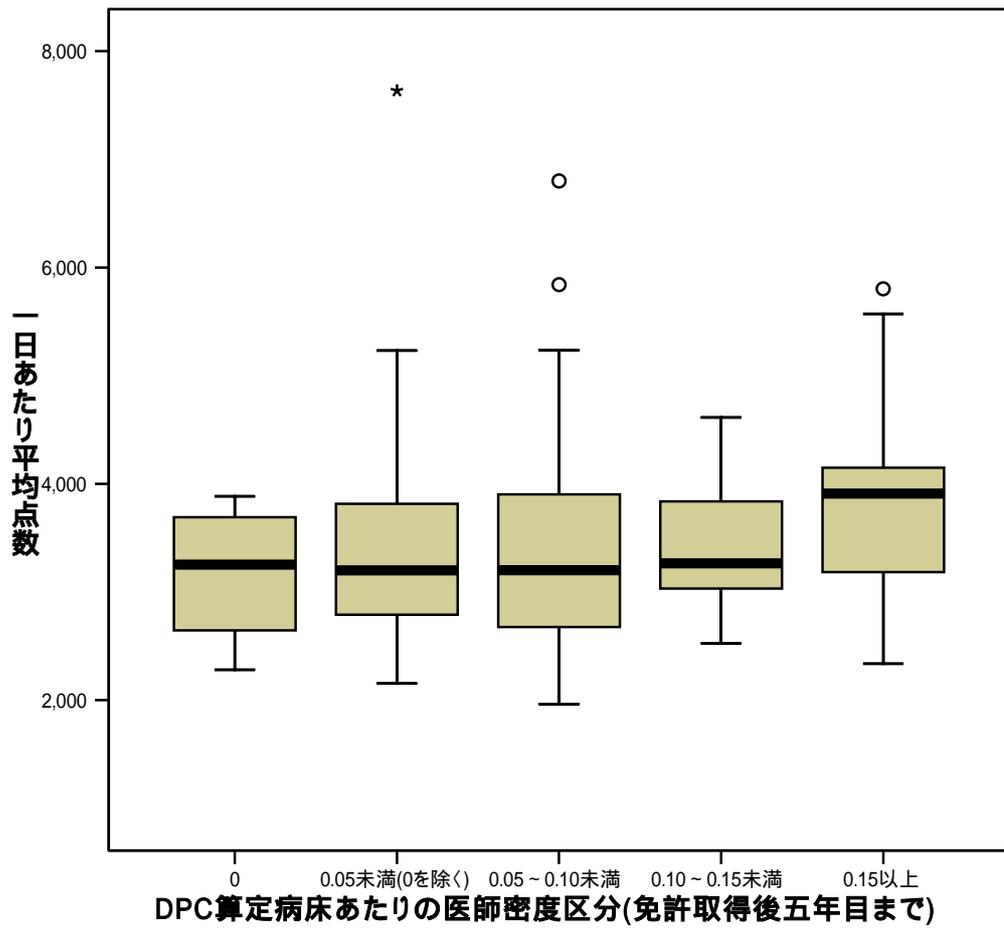


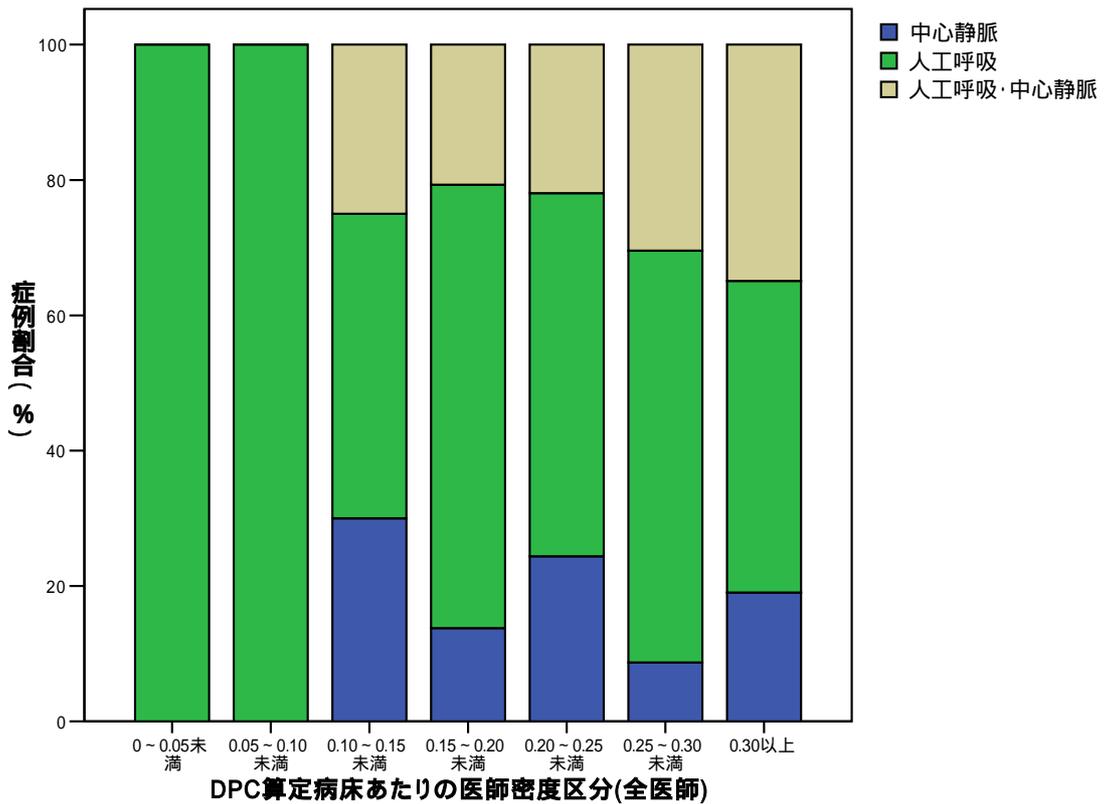
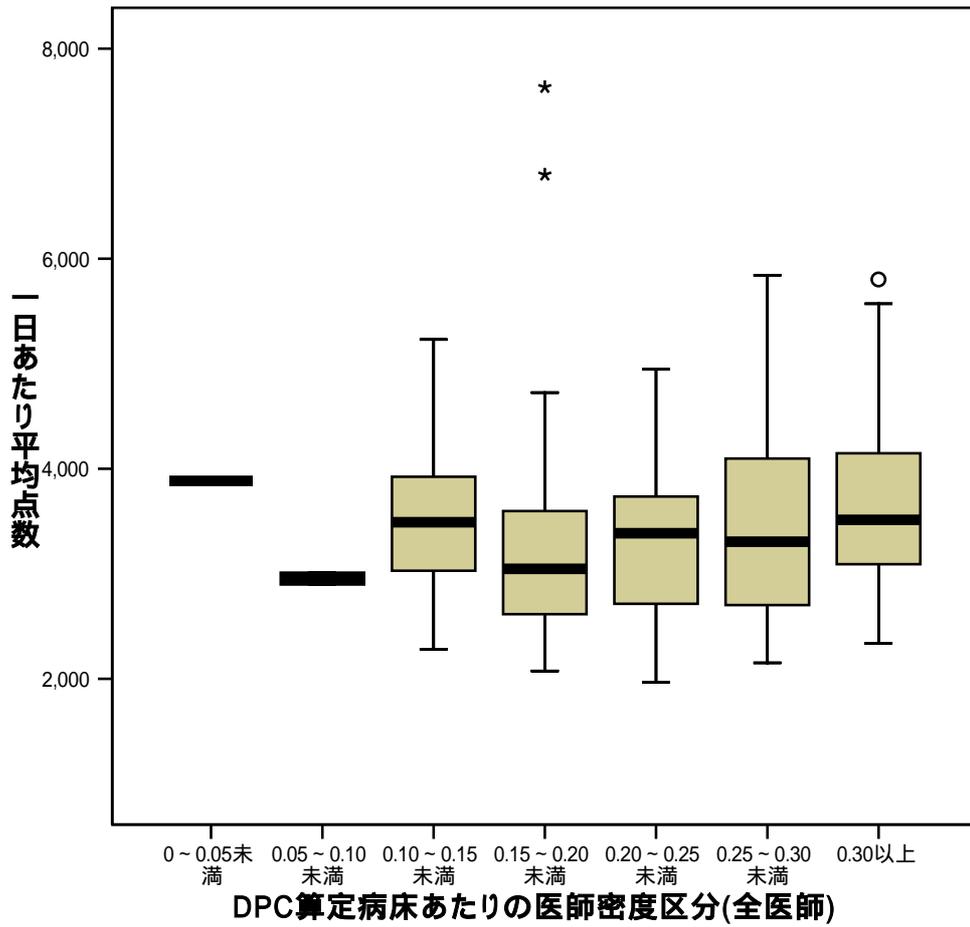
) 010020x003x1xx

〈も膜下出血、破裂脳動脈瘤(JCS30未満) 脳血管内手術 手術・処置等2 あり



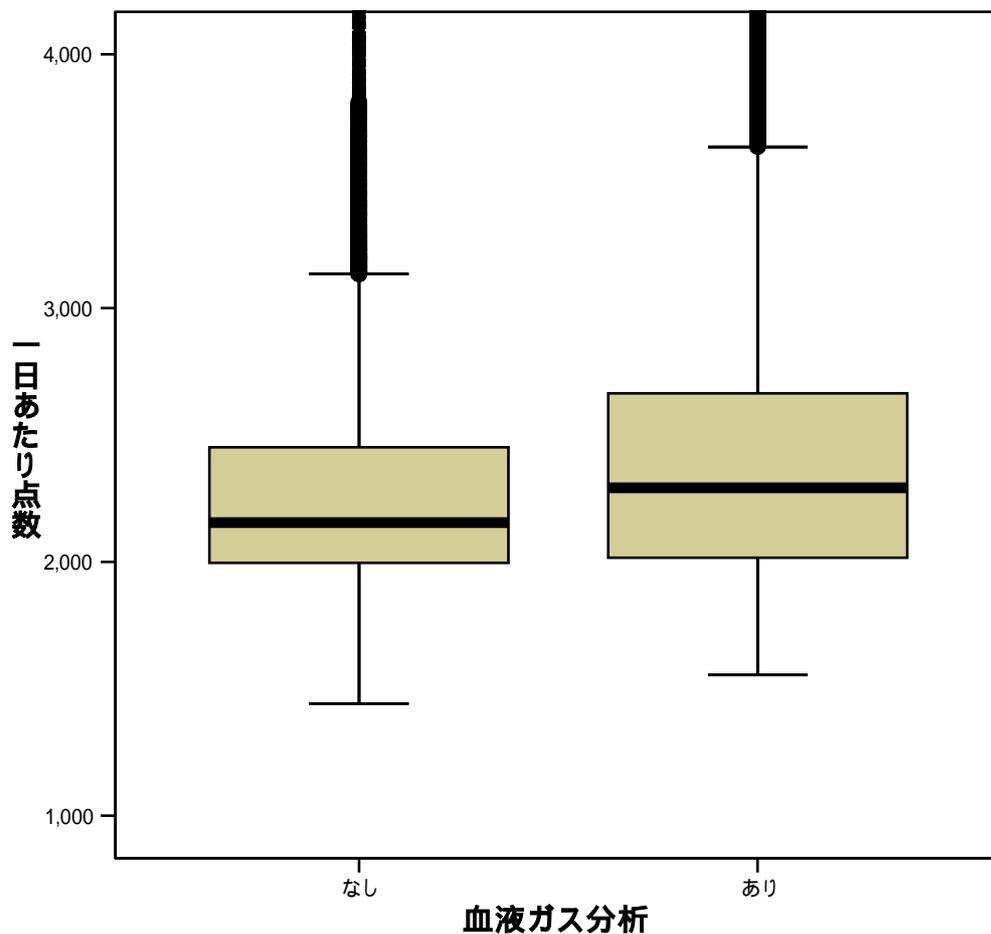
	中心静脈	人工呼吸	人工呼吸・中心静脈	計
症例数	34	97	49	180
比率	18.9%	53.9%	27.2%	100%



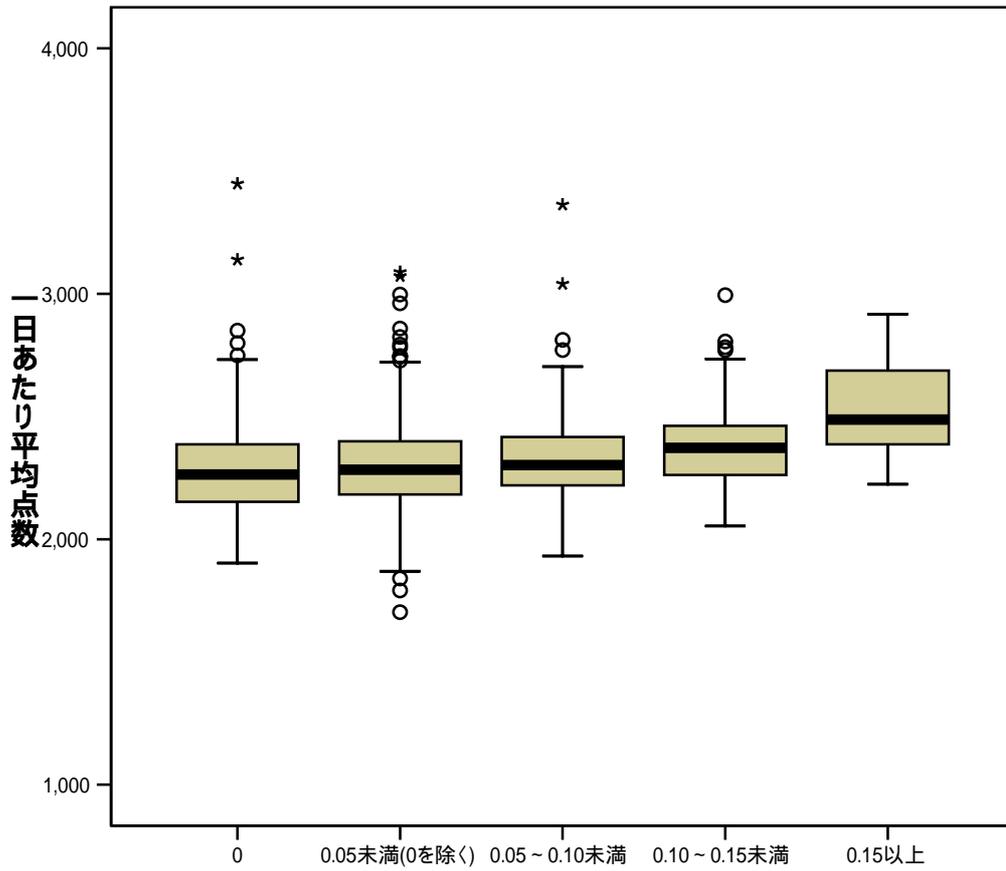


) 040080xx99x00x

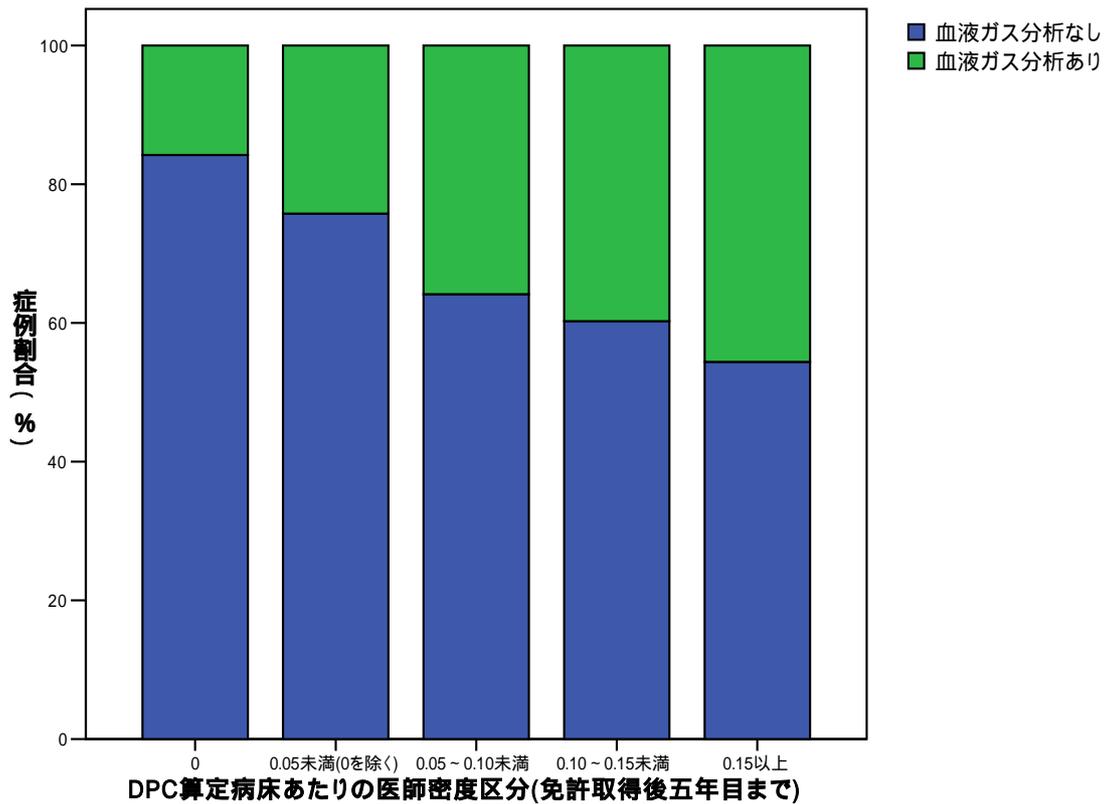
肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎 手術なし 手術・処置等2 なし 副傷病なし



	血液ガス分 析なし	血液ガス分 析あり	計
症例数	53,911	23,088	76,999
比率	70.0%	30.0%	100%



DPC算定病床あたりの医師密度区分(免許取得後五年目まで)



DPC算定病床あたりの医師密度区分(免許取得後五年目まで)

